





転倒災害事例(平成26年発生分)	
厨房の清掃において、床の溝の蓋を外していた。トレーを片づけようとした際に、蓋を外した溝に足がはまり、ひねって転倒し、すねを骨折した。	
台車に荷物を積んで運んでいた。台車から荷物が落ちそうになったので、落ちないように手を伸ばしたところ、体全体のバランスを崩して、転倒し、尾てい骨を骨折した。	
3階から2階へ降りながらほうきとモップで清掃作業をおこなっていた。謝って足を踏み外し、転倒し、足首を打撲した。	
床の掃除をポリッシャーを使って清掃作業を行っていた。コンセントを付け替えようとして移動していたところ、ポリッシャーのコードに足を取られて転倒し、手首を骨折した。	
掃除機を使って床の清掃を行っていた。掃除機のコードに足を取られ、掃除ごと転倒し、膝を骨折した。	
建物の屋上で雑草取りを行っていた。雑草を入れた袋を持って移動していたところ、屋上の床のめくれた目地に足を取られて転倒し、手首を骨折した。	
事業場構内で回収物にシートを掛ける作業を行っていた。高さ1.3mの足場から降りようとしたところ、雨で足を滑らせて、バランスを崩して地面に降りた。降りた地面の回収物に足が乗ってしまい、すねを骨折した。	
巡回警備を行っていたところ、床にこぼれていた油の跡が残っていて、足をすべらせて転倒し手首を骨折した。	
バイク通勤。構内でバイクを降りたところ、足元の草に足を取られて転倒し、手首を骨折した。	
作業記録を見ながら通路を移動していたところ、通路の段差で足を滑らせてバランスを崩して転倒し、手を骨折した。	
清掃のため倉庫に入ったところ、入り口付近に置いてあった台車につまづいて転倒し、手首を骨折した。	